

## 第8回千葉県湾岸地域渋滞ボトルネック検討WG 議事概要

1. 日時：平成30年3月13日（火）15:00～16:00
2. 場所：千葉国道事務所 202会議室
3. 出席者  
八尾 光洋（関東地方整備局 千葉国道事務所長）〔座長〕  
杉山 純（代）（関東地方整備局 首都国道事務所 事業対策官）  
福島 薫（代）（関東地方整備局 道路部 道路計画第一課 係長）  
本村 信一郎（関東地方整備局 道路部 計画調整課長）  
北岡 聡（千葉県 県土整備部 道路計画課長）  
村川 安秀（千葉市 建設局 道路部長）  
高津 功（代）（千葉県警察本部 交通部 交通規制課 管理官）  
谷中 慎（東日本高速道路（株）関東支社 総合企画部 総合企画課長）  
川田 敏（東日本高速道路（株）関東支社 千葉管理事務所長）  
鎌田 文幸（東日本高速道路（株）関東支社 市原管理事務所長）  
木曾 伸一（東日本高速道路（株）関東支社 千葉工事事務所長）  
高橋 和之（代）（首都高速道路（株）計画・環境部 計画調整課 課長代理）  
遠藤 学史（代）（首都高速道路（株）計画・環境部 快適走行推進課 課長代理）

4. 議事  
(1) 挨拶  
・ 関東地方整備局 千葉国道事務所長  
  
(2) 審議  
・ 湾岸地域の交通状況・対策状況などについて  
・ 京葉道路 渋滞対策

### <委員からの主な意見等>

#### ■湾岸地域の交通状況・対策状況などについて

- ・ 湾岸地域の高いポテンシャルを発揮させるため、規格の高い千葉地区専用部等の検討が必要。また、更なる発展のためには、新たな自動車専用道路の検討を含め、高速道路ネットワークの強化が必要。
- ・ 湾岸道路の未整備区間についても、計画の早期具体化が必要。
- ・ 千葉市域における東京方面へのインターチェンジなどアクセス向上の検討が必要。
- ・ 県、千葉市からの要望を踏まえながら、湾岸地域の渋滞緩和及び生産性向上を図るため、早期に道路ネットワークの具体化を図る。

#### ■京葉道路 渋滞対策

- ・ 貝塚～千葉東JCT(上り)の渋滞対策として、加速車線の延伸や、貝塚トンネルの車線追加による交通容量拡大等が必要。
- ・ 外環道（千葉区間）開通による交通状況の変化を注視する必要。

以上